

わたしのまちのイイとこ発見!!

地域のため、誰かのため活躍している方々を紹介します

キレイなお花と地域の笑顔を送らせる花咲かじいさん?♪

～“なんくるみ”とみんなの思いが集まって出来た地域の憩いの場～

浦添市宮城のとある交差点に、一際目を引くお花畑が広がっているのをご存知ですか?かつては荒地だったこの場所を生まれ変わらせようと立ち上がったのが(有)あい保険工房で代表を務める新垣 安伴(あらかき やすとも)さんです。

新垣さんが作業にとりかかったのは一昨年の10月。宮城自治会・婦人会をはじめとした地域の方々とともに、土づくりからスタートしました。



地域の方が花の苗を持ってきてくれたり、なんくるみ(自然に生えてきた草花)によって色とりどりの花が一面に広がっています♪

約1年と半年をかけ、現在のステキな花壇へと生まれ変わったこの場所は、子どもから高齢の方まで、地域のみなさんの憩いの場となっています。

新垣さんは「台風や雨の日以外はほとんど毎日ここに来て手入れをしている。通りすがりの方が足を止めて休みながら見てくれたり、声をかけてくれたりすることがとても嬉しい」と話してくれました。

みなさんも爽やかな風を感じながら、色とりどりの花たちに癒されに来ませんか?



余っている草花等があればお譲りくださいm(_ _)m
by花咲かじいさん



花咲かじいさんこと新垣さん(写真中央)とパネリ♪ これからも一緒に地域の笑顔を守っていきましょう!



お問い合わせ先 (有) あい保険工房 (住所: 浦添市宮城2-24-2)
でんわ (098) 878-0025/FAX (098) 877-2122

地域の自治会紹介コーナー 小湾自治会 (加入率 13.43%) H27. 3. 31 現在

～100年の歴史!小湾アギバーリー 小湾集落の無病・息災を祈願して...～

みんなは自分の住んでいる自治会がどこのか、そして、どんな歴史があるのかわかるかな? 今回は、小湾自治会について調査してきたよ!



「小湾」という名称はどこからきたのだろう?

もともと「小湾」集落は国道58号線を望む沿岸部(現在のキャンプ・キンザー、エフエム沖縄付近)にありました。しかし、終戦後より軍用地として接収され、これまで小湾に住んでいた住民は集落を移すこととなり、現在のパイプライン通り付近(宮城6丁目および3丁目・4丁目の一部、大平2丁目、内間1丁目の一部)が「小湾」自治会となりました。小湾自治会は宮城や大平、内間にまたがっており、約1,809世帯(平成27年3月現在)が暮らしています。



「小湾アギバーリー」ってなんだらう?

「小湾アギバーリー」は1915(大正4)年に発祥した伝統行事で、無病・息災を祈願して、「陸上(アギ)でするハーリー(バーリー)」として始まりました。

太平洋戦争(第2次世界大戦)により中断していましたが、1976(昭和51)年、若者たちに伝統行事を傳承しよう!との想いから復活したアギバーリーは、「祈願アギバーリー道ジュネー」として2007(平成19)年から毎年1月3日に開催されています。道ジュネーの際は、三線や鐘の音に合わせて勇ましい掛け声が響き、また、旗頭や小湾オージマーなどの伝統踊りなどが若い世代へ引き継がれています。

【小湾自治会】住所 浦添市宮城6-13-1 電話:098-877-3681



小湾アギバーリーは、今年で100年を迎えたんだ!

【自治会加入案内】

～あなたと地域を支えるゆいまーの輪～

住む地域が明るく、安全だとわたしたち一人ひとりも楽しく、安心して暮らすことに繋がります。みなさんも一緒にゆいまーの輪に参加して「誰もが安心して暮らせるまちづくり」に参加しませんか?



自分の住んでいる地域を知ることっておもしろいね♪ 来月は上野自治会を調査するよ! お楽しみに♪

